

茨城県原子力安全対策委員会
東海第二発電所
安全性検討ワーキングチーム(第30回)
ご説明資料

東海第二発電所

防潮堤（鋼製防護壁）の今後の対応について

2025年2月12日

日本原子力発電株式会社

本資料のうち、 は営業秘密又は防護上の観点から公開できません。

1. 防潮堤（鋼製防護壁）の概要

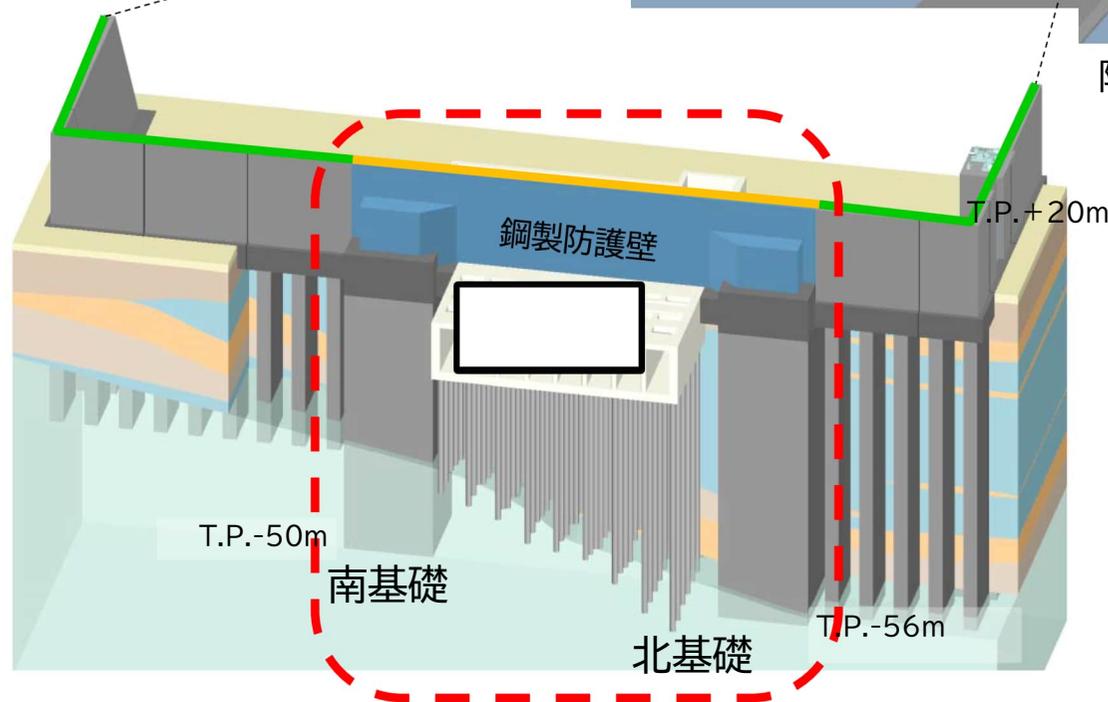
防潮堤（鋼製防護壁）は、取水構造物を横断して設置する構造であり、取水構造物の南北に鉄筋コンクリート造の基礎を設置し、鋼製の上部工と接続し一体化する門型の防潮堤である。



防潮堤位置図

- | 防潮堤 | |
|-----|------------------|
| | : 鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁 |
| | : 鉄筋コンクリート防潮壁 |
| | : 鋼製防護壁 |

(拡大)



拡大概要図

2. 防潮堤（鋼製防護壁）構造変更の概要（1 / 2）

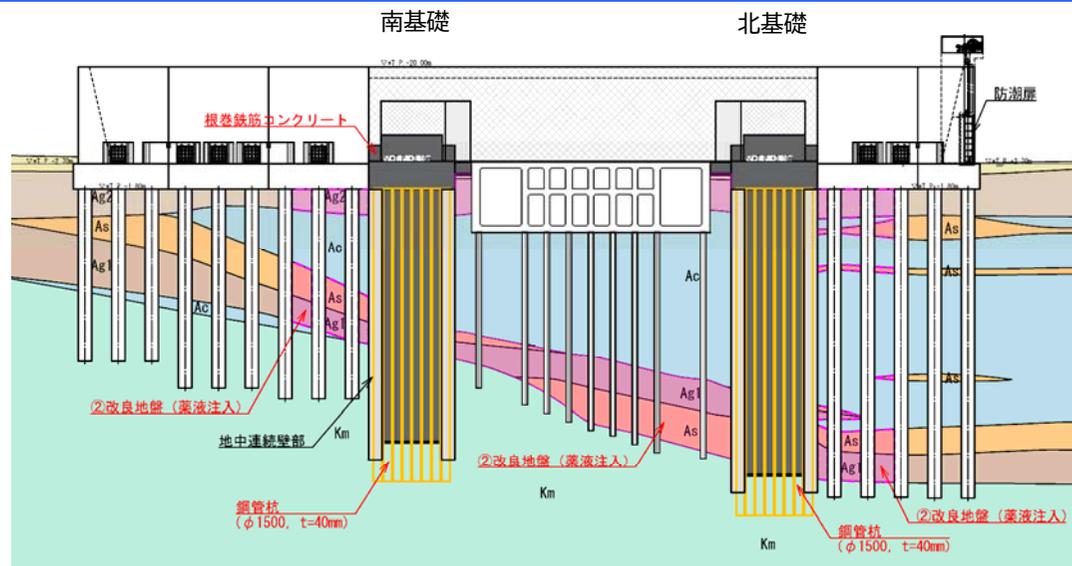
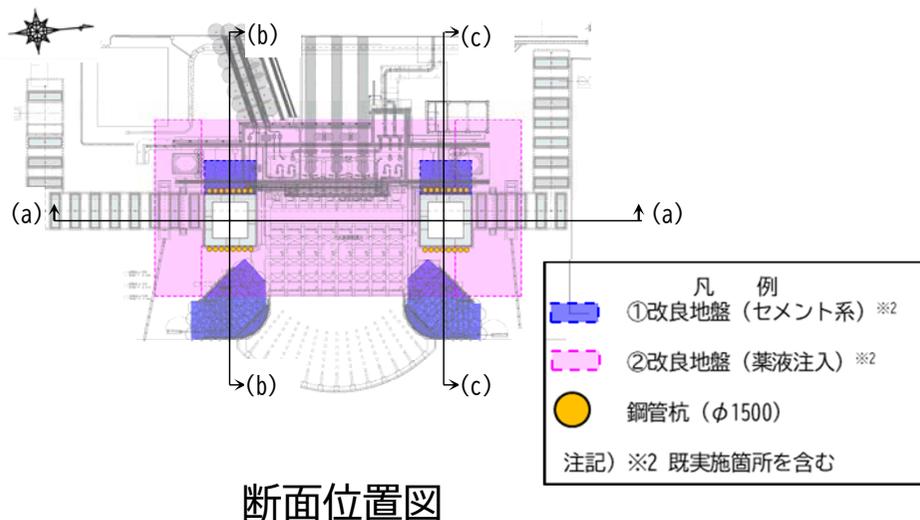
	既工認※	構造変更（案）
概略図	<p>既工認の概略図は、堤内側と堤外側の向きを示し、鋼製防護壁、鋼製防護壁拡幅部（鋼殻）、止水ジョイント部①と②、根巻鉄筋コンクリート、頂版鉄筋コンクリート、中詰鉄筋コンクリート、支柱部、支間部、A南基礎、地中連続壁基礎、A北基礎、ジベル鉄筋、C. 地中連続壁、A. 中実鉄筋コンクリート、中詰鉄筋コンクリート、地中連続壁基礎断面図を示しています。</p>	<p>構造変更の概略図は、既存の構造に加え、鋼製防護壁、鋼製防護壁拡幅部（鋼殻）、止水ジョイント部①と②、根巻鉄筋コンクリート、頂版鉄筋コンクリート、中詰鉄筋コンクリート、支柱部、支間部、A南基礎、鋼管杭、中実鉄筋コンクリート、北基礎、中実鉄筋コンクリート、鋼製防護壁基礎断面図、B. 鋼管杭、A. 中実鉄筋コンクリート、C. 地中連続壁部（残置）を示しています。</p>
上部工	<ul style="list-style-type: none"> 鋼製防護壁 中詰鉄筋コンクリート 根巻鉄筋コンクリート 止水ジョイント部 	同左
接合部	<ul style="list-style-type: none"> アンカーボルト 	同左
下部工	<ul style="list-style-type: none"> 頂版鉄筋コンクリート 地中連続壁基礎（A. 中実鉄筋コンクリートとC. 地中連続壁をジベル鉄筋により一体化した構造） 	<ul style="list-style-type: none"> 頂版鉄筋コンクリート A. 中実鉄筋コンクリート B. 追加基礎（鋼管杭，東西側） AとBの間にはC. 地中連続壁部を残置し，構造評価上は地盤（改良地盤（薬液注入））として扱う。
周辺地盤	第四系（地盤改良なし）	第四系（地盤改良あり）
基礎地盤	久米層（岩盤）	同左

※ 平成30年10月18日付け原規発第1810181号にて認可された工事計画（以下、「既工認」という。）

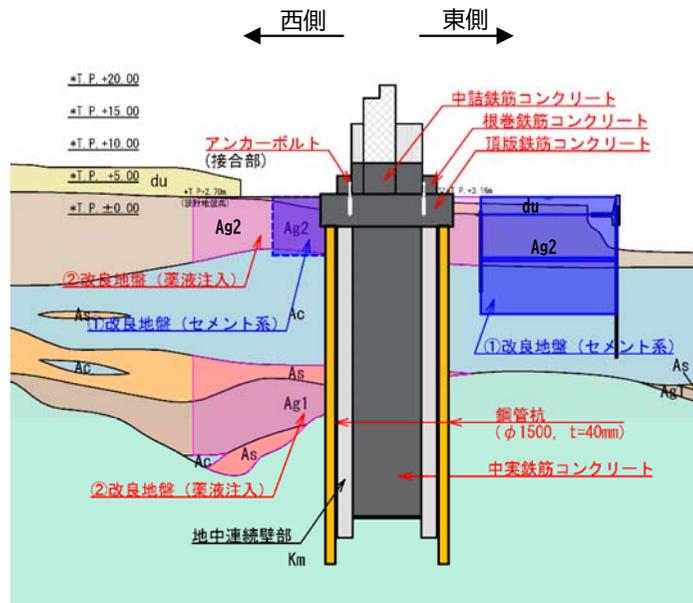
2. 防潮堤（鋼製防護壁）構造変更の概要（2 / 2）

※1 基本となる構造変更概要図であり、今後の詳細設計で地盤改良範囲などの詳細な仕様を決定していく。

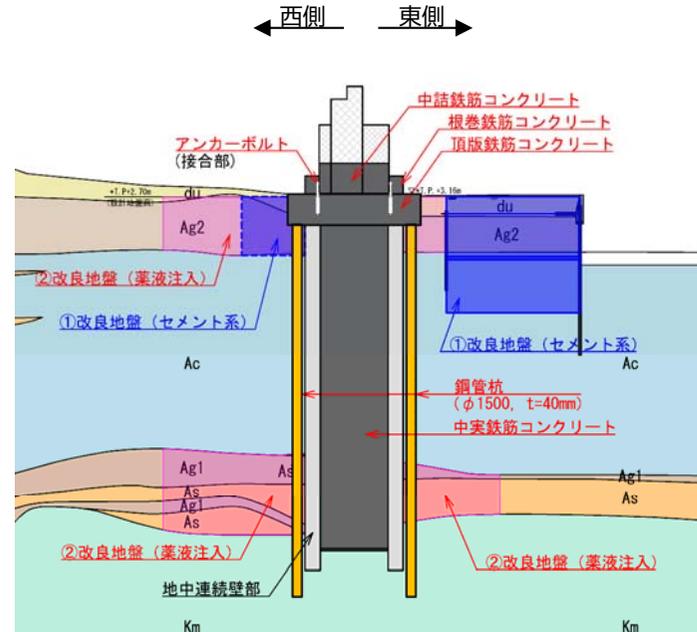
(2) 構造変更概要図



(a)-(a)断面図※1 (鋼管杭は「投影」して記載。)



(b)-(b)断面図※1



(c)-(c)断面図※1